



BEYOND MILLENNIALS 2023受賞

Business Insider Japanが主催する「BEYOND MILLENNIALS 2023」アワードを受賞いたしました。こちらの賞は本年で5回を迎え、社会課題解決に取り組むミレニアル・Z世代を表彰するという趣旨の取り組みです。

これまでの団体活動を高く評価をいただきました。特別回として企画をされた収録インタビューが実施されました。(2023・02. 東京都渋谷区)

当事者交流「お話会」

精神障害のある人を対象にした「お話会」を月例で開催しています。少人数の当事者同士だからこその安心と共感ができる場にあなたも参加しませんか？

普段なかなか、言いにくいようなこと、時には日頃感じる思いを言葉に紡ぐ場となっています。その場での言いつばなしもOKです。「また来たい!とみんなが思える場に。」仲間の時間と気持ちを大切にいただける方の参加を歓迎します。参加費は無料です。

今年度は公益財団法人ホース未来福祉財団の助成のもと実施しています。実施日など企画の詳細についてはお問い合わせください。

『健康で文化的な最低限度の生活』新シリーズに取材協力しています

小学館発刊の『健康で文化的な最低限度の生活』の新シリーズが2023年5月29日より新章が週刊スピリッツにてスタートしました。2018年にフジテレビ系列でドラマ化されたことで、目にしたことがある人も多いのではないのでしょうか。精神障害当事者ポルケでは、昨年の9月頃より継続的に取材協力をさせていただいています。ネタバレになるので詳細は書けませんが、新シリーズのテーマに、精神障害や災害がキーワードとなっています。作者の柏木ハルコさんはいつも熱心に耳を傾けてくださって、私たちも話に熱が入ります!どうぞお手に取っていただければと思います。



地域における当事者活動等の実態調査

令和4年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業「地域における当事者活動等の実態調査」に委員参画など協力しました。この場をお借りして、アンケート回答などご協力いただいた関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムにおいてもピアサポートの活用が言われているところです。当事者団体の取り組みが広く社会で認知されるよう、私たちも頑張っていきたいと思います。



人権と災害をテーマに研修を行いました

障害理解啓発プロジェクトのご縁から、曹洞宗人権推進本部の皆様からお声がけをいただきました。東日本大震災から13回忌を迎えるにあたり、人権と災害をテーマにした学びを深めていくための学習コンテンツ制作のプロジェクトにご協力させていただきました。これまでの「精神障害×災害」のポルケが実施した調査活動等の知見を基にしたテキスト作成にご協力させていただきました。今年度、全国の曹洞宗の僧侶やその関係者や檀家の方々がワークショップを通じた学びに活かされるとのことです。

2023年3月には曹洞宗人宗務庁にて実施された全国人権擁護推進主事研修会にて講師の役割をいただきました。

全国から80人ほどの僧侶の方との集合研修で、2023度から行う各地での研修にて活かしてもらうべく、活動の知見をお話しました。



孝山会滝山病院事件における要望書を提出

NHK・ETV特集「死亡退院～精神医療・闇の実態～」(2023年2月25日)によって、滝山病院(東京都八王子市)において、看護師らから入院患者に対して凄惨な虐待が行われていることが判明しました。この間、報道機関からの取材協力や各種情報提供を行ってまいりました。東京都精神障害者家族会連合会(東京つくし会)などの都内の関係団体、行政、議員らと意見交換をしてまいりました。2023年4月には加盟団体の全国「精神病」者集団と共同で東京都に要望書を提出しました。引き続き関心をもって取り組んでいきたいと思います。

NHKハートネットTVフクチッチ番組出演 (特集:障害の合理的配慮)

NHKハートネットTVフクチッチにメンバーの猪島章子さんが番組出演しました。特集として組まれたテーマは障害の合理的配慮。障害者差別解消法は、来年の春に法改正が施行されます。障害の合理的配慮について、民間事業者はこれまでの努力義務から法的義務にバージョンアップされます。

番組では、障害の立場の違う障害当事者の座談会が組まれました。「障害を打ち明けたとき」「場所を聞いたとき」「誘導をお願いしたとき」のモヤモヤ体験を通じて、合理的配慮に欠かせないポイントを深掘りする内容となっています。番組の様子がネット記事になりましたので併せてご紹介させていただきます。

▼本当に必要な合理的配慮って? 当事者座談会 (NHK)



書籍のご紹介

『精神医療 第9号』

(精神保健福祉法改正2022)



昨年、国連障害者権利委員会より、障害者権利条約の総括所見が示されました。精神保健福祉法改正において、今後、総括所見に基づいた諸制度の見直しを進めることが、附則や付帯決議で具体的に記述されています。

一連の動向について、当会の代表理事の山田悠平が「当事者の立場からみた法改正～」と題して寄稿しました。どうぞお手にお取りください。

ネットワーク会員 入会募集中!

- ・個人会員
3,000円
- ・法人団体会員
1口 5,000円から承ります。

◎お振込み先◎

- ・ゆうちょ銀行
種類: 普通
名義: 精神障害当事者会ポルケ
記号: 101401/番号: 74117481
・ゆうちょ銀行以外からの振込み
店名: 〇一八/ 口座番号: 7411748

団体連絡先(発行者)

mail in.porque@gmail.com
web <https://porque.tokyo/>

一般社団法人精神障害当事者会ポルケ
代表理事 山田悠平

QRコードから団体HPにアクセスできます

